

## 平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

### 2 款 総務費

#### 1 項 総務管理費

東京本部 (03-5212-9077)

#### 9 目 県外事務所費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
首都圏販路開拓推進事業	5,349	5,374	△25			<譲入> 22	5,327	
トータルコスト	8,576千円 (前年度 5,374千円) [正職員：0.4人 非常勤職員：1.0人]							
主な業務内容	食に関する県産品の販路開拓							
工程表の政策目標 (指標)	首都圏における観光等情報の収集・発信 県産品の販路開拓							

#### 事業内容の説明

### 1 事業の目的・概要

首都圏における県産品の販路開拓に向けた体制強化を図るため、東京本部内に販路開拓のエキスパートを配置し、量販店、外食関連企業等に対して県産品の情報提供及び販路開拓を行う。  
また、鳥取県東京アンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」と十分に連携を取りながら業務を行う。

### 2 主な事業内容

#### (1) 販路開拓マネージャー1名の配置

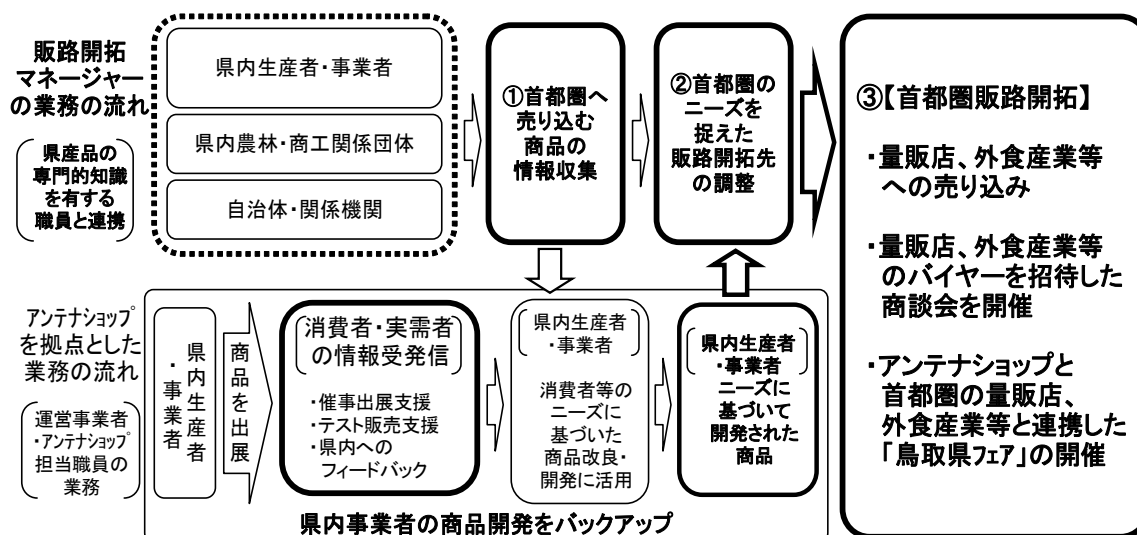
(ア) 食品流通業界の経験者で流通の仕組みを熟知し、人的な繋がりを広く持つ者を「販路開拓マネージャー」として、東京本部内に配置する。

#### (2) 業務内容

(ア) 量販店、外食関連企業等に対して食に関する県産品の情報提供及び販路開拓  
(イ) 量販店、外食関連企業等への商品提案等によるニーズ把握、他地域の取り組みなどの情報収集  
(ウ) その他、県産品の販路開拓支援のための業務

#### (3) 期待される効果、成果

(ア) 販路開拓マネージャーの人脈や内部情報等の活用が可能となり、販路開拓につながる。  
(イ) 県内事業者等からの相談体制が整えられ、潜在的な販路開拓要望者への対応が可能となる。



### 3 これまでの取組状況、改善点

鳥取県産品の紹介(33社、132商品)、販路開拓先訪問(延べ133社[H21. 12. 31現在])等の活動により、外食産業1社・4品目(酒類、畜産品、氷菓)と、小売業1社8品目(お土産品)の取扱いに結びつけることが出来た。

今後も引き続き、アンテナショップを活用しながら販路開拓を実施していく。